



あだたらっ子

・進んで学習する子ども ・思いやりのある子ども ・最後までやりぬく子ども ・健康でたくましい子ども

スキー大会 ありがとうございました！



今年度のスキー教室・大会は3日間とも天気に恵まれ、子どもたちも思う存分楽しむことができました。青空の下で滑るスキーは、格別なものがありました。

2月1日(水)に、3年ぶりにスキー大会を実施することができました。子どもたちも、非常に積極的な滑りで、躍動しており、とても素晴らしかったです。子どもたちが一生懸命滑っている姿を見ていると、非常に感動します。スキーが得意な子はもちろん、全員が最後まであきらめず滑りきることができ、今までの練習の成果を十分発揮できていました。

子どもたちが十分に頑張ることができたのは、岳温泉スキークラブの皆様のご指導があり、スキー学校、スキー場の方々のご理解のもと、技術をみがくことができたからこそです。また、大会当日は多くの保護者の方に足を運んでいただきました。保護者の皆様の応援は、子どもたちにとって何より力になったと思います。皆様、ありがとうございました。

		第1位		第2位		第3位	
		学年	名前	学年	名前	学年	名前
直滑降		1年	高野 倅	1年	渡邊 葵	1年	齋藤 琴美
準オープン	男子	3年	佐藤 航	1年	泉 心翔	3年	熊谷 健吾
	女子	4年	齋藤 美樹	4年	佐藤智笑結	4年 5年	スターリン ティファニー 齋藤 香織
オープン	男子	6年	スターリン チーノ	6年	高橋 篤人	おめでとう!	
	女子	4年	草野 心希	6年	中川 詩花		





2月に入りました！



新年になって早1か月がたち2月に入りました。あっという間に1月が過ぎた気がします。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る…」と言います。2月は「逃げる」月です。1年間のまとめの時期ですが、日数も短くあっという間に過ぎる（逃げる）という意味です。

今年度、学校に登校する日は残り37日。この短い期間に、学年のまとめを行ったり、次年度への準備をしたりと、やらなければいけないことがたくさんあります。一日一日を大切に過ごし、喜びの春を迎えられるようにしていきます。



鬼たいじ集会！



2月2日(木)に、健康運動委員会が中心となって鬼たいじ集会を実施しました。

退治したい鬼を、ボーリングのピンに見立てて、退治します。優勝すると退治したい鬼の発表をすることができます。競技の結果、4班が見事に優勝しました。好き嫌い鬼、夜更かし鬼、あきらめ鬼等、次々に発表され、退治されていきました。

～鬼たいじ集会の話から～

明日は節分ですが、豆まきをすることで鬼が逃げると言われています。なぜ鬼は豆が嫌いなのでしょう。

昔、2月は神社やお寺にお参りに行くきまりでした。鬼はお参りに来た人を襲って食べてしまうので、人間は神様に助けてくれるようお願いをしました。そこで、神様と鬼の親分が約束をしました。その約束とは、「この豆が育ったら人間を食べてよい」というもの。鬼は豆を育てましたが一向に育ちません。なぜなら神様が鬼に渡した豆は、炒った豆だったからです。

どうしても人間が食べたい鬼は、神様に「元気な人間は食べないが、道に倒れこむほど弱った人間は食べさせてほしい。でも、疲れて休んでいる人間は食べない。」と頼み込みます。これを神様は許します。神様は人間に「道で休む場合は、”疲れた。休もう。”といいなさい。」ということと、鬼は炒った豆が嫌いであることを伝えます。人間は言われたとおり、道で休むときには「疲れた」と言い、豆を撒いて鬼を追い払い、襲われることがなくなりました。

実際に、鬼はいないので、鬼は自分の心の中にある弱い部分なのでしょう。きっと誰にでもあると思います。例えば「片付けめんどうくさい鬼」「宿題やりたくない鬼」「ゲームやめたくない鬼」など、心の鬼は毎日、楽な方に誘惑してきますね。でも鬼に負けるとどんなことが起きるでしょう。よく考えれば分かりますね。「鬼は外」で心の鬼を追い出し、「福は内！」で自分の中に福を呼び込み毎日を元気に爽やかに過ごしましょう！



優勝した4班の皆さん

